

## 各教科等の学びの過程において考えられる困難さに対する指導の工夫

### 1 特集について

学校教育は、「共生社会」の形成に向けて重要な役割を果たすことが求められています。そのために、障害のある子供と障害のない子供が、可能な限り同じ場所で共に学ぶことを目指し、通常の学級、通級による指導、特別支援学級や特別支援学校において、子供の十分な学びを確保し、一人一人の子供の障害の状態や発達段階に応じた指導や支援を一層充実させていくことが必要です。

通常の学級においては、ユニバーサルデザインや合理的配慮の提供を前提とする学級経営・授業づくりを進めていく必要があります。また、全ての教科等において一人一人の教育的ニーズに応じたきめ細かな指導や支援ができるよう、障害種別の指導の工夫のみならず、各教科等の学びの過程において考えられる困難さに対する指導の工夫の意図と手だてを明確にすることが重要です。

本特集では、ユニバーサルデザインの視点を取り入れた学習環境の整備及び指導方法の工夫のポイントと困難さに対する指導の工夫について紹介します。

### 2 紙面の活用について

全ての児童・生徒にとって参加しやすい学級づくりのポイントや例を**確認**できます。

全ての児童・生徒にとって分かりやすい授業づくりのポイントや例を**確認**できます。

障害のある児童・生徒への配慮について**理解**を深めることができます。

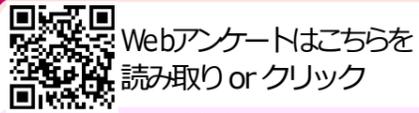
「各教科等の配慮例」や「障害の状態等に応じた教育対応」の一覧を**参考**にできます。

別紙1 「小学校及び中学校学習指導要領（平成29年告示）解説各教科等編に記載されている配慮例一覧」参照  
別紙2 「障害の状態等に応じた教育的対応（通常の学級における指導）一覧」参照

もっと詳しく知りたい

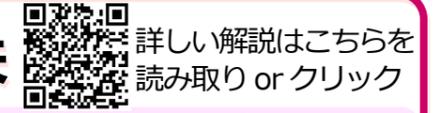
<二次元コード（読み取り or クリック）から、本特集の**解説動画**が視聴可能>





Webアンケートはこちらを  
読み取り or クリック

# 各教科等の学びの過程において考えられる困難さに対する指導の工夫



詳しい解説はこちらを  
読み取り or クリック

全ての教科等において、一人一人の教育的ニーズに応じたきめ細かな指導や支援ができるよう、障害種別の指導の工夫のみならず、各教科等の学びの過程において考えられる困難さに対する指導上の工夫の意図と手だてを明確にすることが重要です。本特集では、ユニバーサルデザインの視点を取り入れた学習環境の整備及び指導方法の工夫のポイントと困難さに対する指導の工夫について紹介します。

## 全ての児童・生徒にとって参加しやすい学級

### 学習環境の整備例

#### 1 場の構造化

整理整頓を徹底し、常に同じ環境で安心でき、落ち着いて授業に向かえるようにする



#### 2 刺激量の調整

掲示物の精選や余分な音の刺激を減らすことで、必要な情報に集中できるようにする



#### 3 ルールの明確化

必要な場所に文字や絵でルールを示し、自らルールに気付き、守れるようにする



#### 4 互いを認め合う工夫

様々な個性を理解し合い、互いのよさを認め合えるような関わりを大事にする



#### 5 時間の構造化

授業をいくつかの活動に区切り、流れを明示し、見通しをもって参加できるようにする

- ①本を読む
- ②あらすじをおさえる
- ③感想をもつ
- ④友達と伝え合う

## 全ての児童・生徒にとって分かりやすい授業

### 指導方法の工夫例

#### 1 焦点化

授業内の情報量を減らして、ねらいに集中できるようにし、思考や活動場面を増やす



#### 2 視覚化・情報伝達の工夫

大切な情報を視覚的に示し、再確認できるようにする



#### 3 共有化・参加の促進

少人数での意見交換の活動などを取り入れ、全員に発言の機会を設ける



## 障害のある児童・生徒への配慮

### 困難さに対する指導の工夫例

【国語の学びの過程】

#### 1 困難さの把握

各教科等の学びの過程において考えられる**困難さ**(つまずきの要因)を把握する

**音読場面**

文章を目で追いながら音読することが難しい

**読解場面**

他者の感情を理解することが難しい

**発表場面**

人前で話すことへの不安がある

#### 2 指導の意図と手だての明確化

困難さに対する指導の工夫の**意図**と個に応じた具体的な**手だて**を明確にする

自分がどこを読むのかが分かるように

読む部分だけが見える  
自助具

行動や会話文に気持ちが込められていることに気付かせるために

日常的な生活経験に関する例文  
キーワードや図、矢印等で視覚化

自分の考えを表すことに対する自信がもてるように

紙やホワイトボードに書いたものを提示  
ICT機器を活用した発表

## 全ての教科等における一人一人の教育的なニーズに応じたきめ細かな指導や支援

参考文献

- 小学校及び中学校学習指導要領(平成29年告示)解説 総則及び各教科等編(平成29年7月 文部科学省)
- ユニバーサルデザインの視点を取り入れた学校の教育活動の推進について「小学校及び中学校での取組の事例集」(平成29年3月 東京都教育委員会)
- I C T 機器の活用事例集 児童の学習上の困難さを改善するために(平成29年3月 東京都教育委員会)
- 各教科等の指導における I C T の効果的な活用について(特別支援教育)(令和2年9月 文部科学省)
- 障害のある子供の教育支援の手引き〜子供たち一人一人の教育的ニーズを踏まえた学びの充実に向けて〜(令和3年2月 文部科学省)
- 「令和の日本型学校教育」の構築を目指して〜全ての子供たちの可能性を引き出す、個別最適な学びと、協働的な学びの実現〜(答申)(令和3年1月26日 中央教育審議会)